

# 循環型社会のミクロ経済学（第11回）

## 本日の授業『循環経済での余剰決定原則』の目標

①代表的な循環経済での便益・利益・余剰の決まり方が分かること

## 本日の構成

11-0. 前回の復習 +  $\alpha$

11-1. 代表的な循環経済での便益・利益の決定

11-2. 代表的な循環経済での余剰の決定

### 11-1. 代表的な循環経済での便益・利益の決定（復習 + $\alpha$ ）

①代表的な消費・排出者の便益の決定

$$(1) \text{消費便益} = \text{限界効用の合計} - \text{限界支出の合計}$$

$$+ (2) \text{排出便益} = \text{限界排出効用の合計} - \text{限界排出支出の合計}$$

$$(3) \text{総便益}$$

②代表的な生産・処理者の利益の決定

$$(1) \text{生産利益} = \text{限界収入の合計} - \text{限界費用の合計}$$

$$+ (2) \text{処理利益} = \text{限界処理収入の合計} - \text{限界処理費用の合計}$$

$$(3) \text{総利益}$$

### 11-2. 代表的な循環経済での余剰の決定（復習 + $\alpha$ ）

①代表的な動脈経済での余剰の決定

$$(1) \text{消費余剰} = \text{消費便益}$$

$$+ (2) \text{生産余剰} = \text{生産利益}$$

$$(3) \text{動脈余剰}$$

②代表的な静脈経済での余剰の決定

$$(1) \text{排出余剰} = \text{排出便益}$$

$$+ (2) \text{処理余剰} = \text{処理利益}$$

$$(3) \text{静脈余剰}$$

③代表的な循環経済での余剰の決定

$$(1) \text{動脈余剰} = \text{消費余剰} + \text{生産余剰}$$

$$+ (2) \text{静脈余剰} = \text{排出余剰} + \text{処理余剰}$$

$$(3) \text{循環余剰}$$